

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,397,662	4,808,859	588,803
前払金	167,800	125,600	42,200
流動資産合計	5,565,462	4,934,459	631,003
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	563,040	525,550	37,490
特定資産合計	563,040	525,550	37,490
(3) その他固定資産			
電話加入権	172,790	172,790	0
その他の固定資産合計	172,790	172,790	0
固定資産合計	10,735,830	10,698,340	37,490
資産合計	16,301,292	15,632,799	668,493
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	134,452	155,947	△ 21,495
未払法人税等	21,000	21,000	0
流動負債合計	155,452	176,947	△ 21,495
2. 固定負債			
退職給付引当金	563,040	525,550	37,490
固定負債合計	563,040	525,550	37,490
負債合計	718,492	702,497	15,995
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	15,582,800	14,930,302	652,498
負債及び正味財産合計	16,301,292	15,632,799	668,493

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,633	2,631	2
基本財産受取利息	2,633	2,631	2
特定資産運用益	39	0	39
特定資産受取利息	39	0	39
受取入会金	0	0	0
受取会費	13,187,500	13,306,500	△ 119,000
正会員受取会費	13,187,500	13,306,500	△ 119,000
事業収益	0	0	0
受取補助金等	11,340,990	10,426,500	914,490
受取全法連助成金	883,390	150,000	733,390
受取全法連助成金振替額	10,012,300	9,829,400	182,900
受取県連補助金	445,300	447,100	△ 1,800
受取負担金	330,000	342,000	△ 12,000
受取負担金	330,000	342,000	△ 12,000
受取寄付金	0	0	0
雑収益	330,925	829,073	△ 498,148
受取利息	125	1,765	△ 1,640
雑収益	330,800	827,308	△ 496,508
経常収益計	25,192,087	24,906,704	285,383
(2) 経常費用			
事業費	19,248,585	18,635,532	613,053
給料手当	6,640,656	6,648,795	△ 8,139
退職給付費用	32,128	0	32,128
福利厚生費	1,128,822	1,071,660	57,162
旅費交通費	1,902,042	1,516,239	385,803
通信運搬費	830,791	804,055	26,736
消耗品費	776,242	754,043	22,199
修繕費	14,809	45,815	△ 31,006
印刷製本費	1,543,302	1,535,844	7,458
光熱水料費	271,742	276,076	△ 4,334
賃借料	1,077,636	1,077,636	0
諸謝金	1,192,467	849,392	343,075
保険料	5,373	5,734	△ 361
事務委託費	440,000	419,278	20,722
会議費	1,281,928	1,235,963	45,965
支払負担金	535,960	710,760	△ 174,800
委託費	350,112	350,112	0
会場費	293,990	351,135	△ 57,145
リース料	271,589	341,753	△ 70,164
支払手数料	256,718	258,193	△ 1,475
表彰費	88,000	68,000	20,000
雑費	314,278	315,049	△ 771
管理費	5,291,004	5,504,551	△ 213,547
給料手当	1,108,066	1,109,422	△ 1,356
退職給付費用	5,362	0	5,362
福利厚生費	184,712	178,821	5,891
旅費交通費	438,660	401,858	36,802
通信運搬費	175,503	201,466	△ 25,963
消耗品費	17,280	28,570	△ 11,290
修繕費	2,471	7,645	△ 5,174
印刷製本費	133,272	144,720	△ 11,448

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
光熱水料費	45,346	46,066	△ 720
賃借料	179,820	179,820	0
保険料	897	956	△ 59
租税公課	21,000	21,817	△ 817
会議費	1,545,148	1,623,802	△ 78,654
支払負担金	6,000	15,000	△ 9,000
支払寄附金	0	5,000	△ 5,000
委託費	50,028	37,068	12,960
会場費	30,910	39,200	△ 8,290
リース料	45,319	57,016	△ 11,697
支払手数料	606,409	651,550	△ 45,141
渉外慶弔費	125,396	131,400	△ 6,004
表彰費	165,288	203,555	△ 38,267
諸会費	360,600	364,100	△ 3,500
雑費	43,517	55,699	△ 12,182
経常費用計	24,539,589	24,140,083	399,506
評価損益調整前経常増減額	652,498	766,621	△ 114,123
基本財産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	652,498	766,621	△ 114,123
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	652,498	766,621	△ 114,123
一般正味財産増減額	652,498	766,621	△ 114,123
一般正味財産期首残高	14,930,302	14,163,681	766,621
一般正味財産期末残高	15,582,800	14,930,302	652,498
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	10,012,300	9,829,400	182,900
受取全法連助成金	10,012,300	9,829,400	182,900
一般正味財産への振替額	10,012,300	9,829,400	182,900
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	15,582,800	14,930,302	652,498



財務諸表に対する注記表

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため期末退職給与の自己都合要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税は税込経理で表示している。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000			10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	525,550	37,490		563,040
	特定資産計	525,550	0	0	563,040
合 計		10,525,550	0	0	10,563,040

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

区 分	資産の種類	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	定期預金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
	基本財産計	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
特定資産	退職給付引当資産	525,550	(0)	(0)	(563,040)
	特定資産計	525,550	(0)	(0)	(563,040)
合 計		10,525,550	(0)	(10,000,000)	(563,040)

5. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	525,550	37,490			563,040

\* 職員2名の期末退職給与の自己都合要支給額の合計額が期首残高525,550円を超えたため、当期増加額とした。

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額	貸借対照表上の記載区分
補助金 県連補助金	一般財団法人広島県 法人会連合会	0	445,300	445,300	0	なし

助成金						
全法連助成金	公益財団法人全国	0	10,012,300	10,012,300	0	なし
全法連助成金	法人会総連合	0	883,390	883,390	0	なし
	合 計	0	10,895,690	10,895,690	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	10,012,300
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合 計	10,012,300

10. 関連当事者との取引内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	15,012
	普通預金	広島銀行尾道支店	〃	4,709,411
	〃	広島銀行東尾道支店	〃	28,513
	〃	広島銀行因島支店	〃	31,120
	〃	広島銀行甲山支店	〃	6,298
	〃	広島銀行東尾道支店(青年部)	〃	511
	〃	広島銀行尾道支店(女性部会)	〃	3,779
	〃	広島銀行甲山支店(世羅支部)	〃	87,746
	〃	広島銀行御調支店(御調支部)	〃	19,308
	〃	広島銀行瀬戸田支店(生口支部)	〃	2,540
	〃	中国銀行尾道支店	〃	1,088
	〃	中国銀行尾道駅前支店	〃	1,289
	〃	しまなみ信用金庫尾道支店	〃	5,299
	〃	愛媛銀行尾道支店	〃	17,099
	〃	三井住友銀行尾道支店	〃	19,576
	〃	伊予銀行尾道支店	〃	4,435
	〃	もみじ銀行尾道支店	〃	94,076
	〃	もみじ銀行尾道中央支店	〃	42,004
	〃	もみじ銀行因島支店	〃	709
	〃	もみじ銀行因島田熊支店	〃	26,189
	〃	もみじ銀行甲山支店	〃	30,586
	〃	広島県信用組合尾道支店	〃	1,372
	〃	広島県信用組合因島支店	〃	16,498
	〃	広島県信用組合因島支店(因島支部)	〃	134,711
	〃	尾道市農業協同組合御調支所	〃	329
	〃	尾道市農業協同組合世羅支所	〃	984
	〃	両備信用組合甲山支店	〃	97,180
	前払金	全法連	女性フォーラム登録料	112,000
	〃	県市民税	特別徴収分一括払い	55,800
流動資産合計				5,565,462
(固定資産)				
基本財産	定期預金	広島銀行尾道支店	公益目的保有財産で運用益は公益事業の財源としている。	3,000,000
		広島銀行因島支店	〃	1,000,000
		広島銀行甲山支店	〃	300,000
		中国銀行尾道支店	〃	1,000,000
		中国銀行尾道駅前支店	〃	1,000,000
		伊予銀行尾道支店	〃	1,000,000
		もみじ銀行尾道支店	〃	1,000,000
		もみじ銀行尾道中央支	〃	1,200,000
		もみじ銀行甲山支店	〃	300,000
		しまなみ信用金庫尾道	〃	200,000
特定資産	退職給付引当資産	しまなみ信用金庫尾道	職員の退職金支給のための資金	563,040
その他固定資産	電話加入権	尾道市土堂2-10-3	固定電話の使用権で共用財産	172,790
固定資産合計				10,735,830
資産合計				16,301,292
(流動負債)				
	預り金	社会保険事務所	職員の社会保険料の預かり	80,466
	〃	尾道税務署	職員の給料等の源泉所得税	53,986
	未払法人税等	東部県税事務所	法人県民税の未払	21,000
流動負債合計				155,452
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に係るもの	職員の退職金支給に備えたもの	563,040
固定負債合計				563,040
負債合計				718,492
正味財産				15,582,800

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
定期預金			10,000,000	公益事業
合計			10,000,000	

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

財務諸表の注記に記載しているため、記載を省略する。



# 監査報告書

公益社団法人 尾道法人会  
会長 手塚 弘三 様

平成29年5月11日

公益社団法人 尾道法人会  
監事 西山 忠夫



公益社団法人 尾道法人会  
監事 村井 弘明



平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第5期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### ア. 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### イ. 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。